

## 平成 28 年熊本地震への牧之原市の対応について

### 1 地震概要

平成 28 年 4 月 14 日（木）21 時 26 分以降、熊本県及び大分県で連続して発生した一連の地震。4 月 14 日（木）21 時 26 分頃熊本県熊本地方を震源とする M6.5（最大震度 7）の地震、4 月 16 日（土）1 時 25 分頃同じく熊本地方を震源とする M7.3（最大震度 7）の地震。

### 2 災害応援協定締結市の状況

熊本県人吉市及び鹿児島県南九州市へ地震翌日（4 月 15 日）と 4 月 18 日に電話確認したところ、両市とも被害なし。ただし、後日人吉市において庁舎が耐震不足のため、庁舎機能の移転を検討していることが判明。

### 3 義援金の対応

日本赤十字社静岡県支部牧之原地区にて、4 月 18 日（月）から両庁舎、さざんか及び文化センターの 4 か所で災害義援金の受付を実施。

### 4 物的支援

#### （1）フードバンクの実施

4 月 19 日（火）から 4 月末日まで、両庁舎及びさざんかにおいてフードボックスを設置し、副食となる缶詰、カップ麺、即席みそ汁の寄附を受付。榛南地区労働者福祉協議会を通じて NPO 法人「フードバンクふじのくに」に寄附し、そこから被災地へ。

#### （2）支援物資の輸送

4 月 22 日（金） B & G 海洋センター所在 390 市町村による全国サミットにおける共同宣言（災害時の相互応援）に基づき、熊本県菊池市及び南阿蘇村に支援物資を搬送。

〔マスク 1 万枚、ゴム手袋 1 千枚、ハンドソープ 19 本、消毒液 222 本、  
歯ブラシ 412 本、歯磨き 174 本、ブルーシート 300 枚、アルファ化米 4,000 食〕

### 5 人的支援

静岡県現地支援本部への第 2 陣（4 月 25 日～5 月 3 日）の一員として総務部職員 1 名が参加。第 4 陣（5 月 5 日～5 月 14 日）の一員として 2 名（産業経済部職員 1 名、建設部職員 1 名）を派遣予定。さらに第 5 陣以降についても要請により派遣予定あり。

なお、第 2 陣の派遣職員帰任による報告会を 5 月 9 日午前 8 時 15 分から行う。  
（榛原庁舎 5 階庁議室）

## 6 人吉市庁舎機能移転作業への応援

現在人吉市では、庁舎の耐震強度不足のため、3箇所に機能を分け業務を行っている。ゴールデンウィーク期間中に全ての機能を他の施設へ移転することから、その人的支援を以下のとおり実施する。

参加人員

第1陣（5月1日～5月3日） 副市長以下職員5名

第2陣（5月2日～5月4日） 職員4名

行程（両陣とも）

第1日目 静岡空港 ⇒ 鹿児島空港 ⇒ 人吉市入り

第2日目 終日作業

第3日目 午前作業 鹿児島空港 ⇒ 静岡空港

## 7 その他

4月18日（月）日本水道協会中部支部から給水車の派遣可能調査に「派遣可能」と回答した。また、給水袋の支援調査にも「2000袋支援可能」と回答したが、いずれも現在のところ要請なし。